

大内まちづくり 協議会だより



vol.92

2026年9月1日

人口	22,506人	男性	10,736人
世帯	10,542世帯	女性	11,770人



6月12日(金)に大内南小5年生と大内小の5年生が、大内保育園前の田をお借りして田植えの体験学習に取り組みました。多くの児童が初めて田植えを体験するようで、水田の中に裸足で入った感覚に驚いていました。この学習は、以前は旧農業試験場で行っていたものですが、農業試験場が移転した関係で、大内地域で田を管理している農業従事者の協力を得て実施しています。特に今回はJA大内支所の協力を得て取り組みました。また保育園前の田で行ったことから、大内保育園から水道をお借りするなど、多くの地域の皆様のご支援を受けながら、田植え体験学習を終えました。

上の写真が大内南小の田植えの様子で、左は大内小の様子です。クラスごとに一列になり、先生の合図で一斉に苗を植えている姿から、きっと学校でも一生懸命頑張っていることが推察できました。

6月19日(金)

子育て支援交流会を開催

健康福祉部会の取組



健康福祉部会では、毎年、地域にある幼稚園・保育園の先生や子育て支援団体の代表者が集まって、子育て支援交流会を行っています。例年は、8月後半に行っていたのですが、各園の先生方に出やすい日程を調整していただき、6月19日に実施することになりました。

交流会では、各園から取組や現状をお話いただき、子育て支援と地域のつながりについて話し合いました。

その中で、「近年、保護者の関わり方が変わってきており、保護者同士が同じ席になってもあまり話をされない状況や、人のコミュニケーションが苦手な保護者が増えてきているような気がする。」という声がありました。保護者としてしっかり話をするためには、支援側のコミュニケーション能力(話す力や聞く力)を上げる必要があるという意見もありました。また、最近では、プレママカフェに、お父さんが参加されるなど、父親の育児参加が増えていることも報告されました。

地域や市町でも、子育て支援の制度は充実してきており、山口市でも「こども誰でも通園制度」を実施している幼稚園や保育園もあるので、積極的に活用してほしいとのことでした。

今回の交流会で、確認できた2つの課題を以下に示します。

- ① 保護者同士が「つながる」というコミュニケーション力が弱くなっているのではないか。
- ② 子育ては母親だけでなく父親の協力が必要で、そのためには、お父さんのための子育て交流会や、お父さんと先輩ママ、現役ママとの交流会の開催が望まれる。

7月2日(木) 子育て応援講座 「ストレッチ体操」 ～ストレッチ&筋トレで、心も体もスツキリ!～



講師に、スタジオF代表の江藤康予さんと武内良笑さんをお招きして、大内地域交流センターの講堂で、子育て応援講座を開催しました。

参加者は、日頃子育てに追われて忙しく生活されているお母さん方18名で、タオルを使って肩甲骨などの柔軟体操や筋トレ等を行いました。

日々の忙しさに自身の身体や心にストレスを感じつつもゆとりがない時に、講師の先生のご指導はとても有意義な内容でした。

以下は参加者からの感想です。

- ◆ 肩こりがやわらぎました。肩甲骨のストレッチ続けます。
- ◆ 体がやわらかくなりました。家でも継続してやりたいと思います。
- ◆ 使っていない筋肉をたくさん動かした感じが。息もすくしくやすくなりました。
- ◆ タオルでストレッチをすると、普段猫背の私もすごく姿勢がよくなった気がして気持ちよかったです。家でも続けてやりたいと思います。
- ◆ だんだん体が軽くなるのがわかって、すっきりして気持ちよかったです。家でもやりたいと思います。
- ◆ 普段抱っこひもを使うことが多く、肩甲骨や背中が痛いのが悩みでした。たくさん背中に効くストレッチを教えてください。本当に今背中が軽くなり、うれしいです。
- ◆ 来た時より背筋が伸びて、背が高くなったようです。心地よい疲れでリフレッシュできました。

7月14日(火) 第1回元気あっぷ健康講座を開催

食 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事にしましょう

朝は、タンパク質がオススメ！手軽に取るなら、ヨーグルトやゆで卵、目玉焼きを！

動 成人は1日8000歩以上、高齢者は6000歩以上活動しましょう

暑い時期は熱中症に要注意！こまめに水分補給を！

眠 睡眠の質&量を良くしよう

睡眠の量：成人は6～8時間を確保、高齢者は床上時間が8時間を超えないようにしましょう。

診 定期的に健診&検診を受けよう

年間5回計画している大内元気あっぷ健康講座の第1回目
が、大内地域交流センターで開催されました。
最初なので、まず現時点の体調や健康状態を把握すべく、
体組成測定や血圧測定を行いまし
した。本講座を通し、半年後に、
今の数値より向上しているかど
うかの目安となるものです。
また、市の保健師さんの「元
気な生活を支える秘訣」知って
おきたい基本習慣」の講話を
聴き、指導を受けました。その
内容は左のとおりです。



大内地区青少年健全育成協議会の取組

自転車安全利用五則

(令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



大内地区青少年健全育成協議会では、7月3日(金)に大内地
域交流センターに、おいて「近郷高等学校等の情報交換会」
を開催し、各関係機関と情報交換を行いました。
今年度は大型商業施設からの参加はありませんでしたが、
山口警察署生活安全課をはじめ、7つの高等学校と1つの中
学校が参加して情報交換を行いました。どの学校も生徒指導
上の大きな問題はなく、落ち着いた学校生活を送っているこ
のことでした。
情報の中で多かったのが、マナーを含めた自転車通行の問
題です。軽微な接触事故、ヘルメットの着用等、自転車通学
には課題が多いようです。
本年4月から交通反則通告制度(青切符)が導入されたこ
とから、自転車運転のルールやマナーについて、学校だけでなく、
地域も含めて考えていく必要があるのではないのでしょうか。

2026年4月から、自転車にも 交通反則通告制度が適用

交通反則通告制度とは、交通違反をした
場合の手続を簡略化するための仕組みです。
一定期間内に反則金を納めると、刑事裁判
や家庭裁判所の審判を受けないで事件が処
理されます。

この時、発行さ
れる交通反則通告
書が、いわゆる「青
切符」と呼ばれます。
今回自転車に導
入される青切符は、
16歳以上の運転者
が対象となります。



主な対象違反行為

信号無視 6,000円 	一時不停止 5,000円 	遮断踏切立入り 7,000円 	車道の右側通行 6,000円
携帯電話の使用など(保持) 12,000円 	傘差し運転、イヤホン使用 5,000円 	無灯火 5,000円 	
並進 3,000円 	二人乗り 3,000円 		

ちょっといい話



メジャーデビューした 白い鯉

数か月前の「まち協だより」84号で、問田川姫山橋の下流左岸で白い鯉が巡回し愛宕様の使いではという記事が掲載され、話題になりました。

最近、時々いなくなるので心配していたら、先週頃から仁保川の上下水道局南側の中川橋北側橋脚のところで見かけるようになりました。

姫山橋付近は、最近樋門工事中で、魚が棲みにくい状態になっています。このため、鯉は棲みやすくて人との接点も多い中川橋北側橋脚付近に、メジャーデビューをしたのだと思います。

その成果でしょうか、すでにあちこちで井戸端会議の話題になっているようですし、いくつかの動画も出回っているようです。

みなさん、中川橋付近を通りかかったら、神の使いならぬ白い鯉をちよつと覗いてみませんか？ 交流の輪が一つ増えますよ。

おばあさんの家族の話では、「佐藤くん」に助けてもらった後、病院に連れて行くと、数力所骨折していたようですが、佐藤くんが助けてくれたので、命に別状はなかったとのことでした。

佐藤くんの人命救助の行動は、正に善行賞に値するもので、助けていただいた家族は、大変感謝しておられました。

佐藤くんの行動は、心温まるすてきな中学生の行動であり、とかく勉強ができるとか、運動ができるという基準で人を判断するのではないことを考えさせられる、すてきな行動でした。

右の原稿は、地域の方からの投稿記事です。

このような記事を地域の方から投稿いただけることを大変嬉しく思います。記事を読んで、中川橋付近の川を見ながら白い鯉を探しましたが、運が悪いのか見る事ができませんでした。よって鯉の写真はありませんがぜひ探してみてください。

カレンダー作成委員会からのお知らせ



大内ふるさとカレンダー作成委員会では、今年度も大内ふるさとカレンダーを作成する計画で準備を進めています。

大内らしい写真、元気あふれる、笑顔あふれる大内地域の住民の写真を募集します。カレンダーに載せる写真ですから、季節感ある写真が望ましいです。写真の応募締切りは11月末を考えています。左の写真のように、子ども達が考えた標語と季節感のある写真が入ったカレンダーを今年も作っていきます。ご協力よろしく願います。

安心安全部会からのお知らせ

安心安全部会では、今年も反射鏡設置補助事業を推進しております。今年は5件の新規設置申請がありました。

それを受け、部会員が申請箇所を調査し、設置場所の確認を行いました。その結果、全箇所5万円の補助金を出すことが決まりました。

また、現在設置している反射鏡の修復が必要な場合は、随時受け付けておりますので、事務局までご連絡ください。

今年も、交通安全教室を9月26日(土)にそうごう自動車学校で実施するように準備を進めております。秋の全国交通安全運動期間に、「くつきりナイツスクール」と題して午後7時から1時間程度、山口警察署の交通課の方を講師に招いて実施します。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

編集後記

大内地区では、盆時期の前後に、各町内単位で夏祭りが行われています。この祭りは、昔から続いている地区もあれば、近年になって復活した地区もあるようです。どちらも、町内住民の交流を主たる目的に開催されており、正に集う住民同士の交流の場になっているようです。その住民同士のつながりが、災害時には大きな力を発揮することになるのではないのでしょうか。

【発行・編集】

大内地域交流センター・大内まちづくり協議会

●大内地域交流センター

(地域) TEL 083-927-0473

FAX 083-927-0475

(行政) TEL 083-927-0301

●大内まちづくり協議会事務局 TEL 083-996-5798

《住所:〒753-0221 山口市大内矢田北一丁目10番11号》

Check it!!

大内まちづくり協議会HP

<http://www.ohuchi-machizukuri.com/>

【カラー版おうちだよりが見れます！】



大内地域交流センター
Instagram



OHUCHI.KOURYUCENTER

大内まちづくり協議会
Instagram



@OHUCHI_MACHIZUKURI